

# 静寂の夜に**鬼火**が燃ゆる



始良川 月見橋上流付近

## 始良川河川敷を利用し「鬼火焚き」の開催

### 川と人を繋げるかわまちづくり

- ◆「あいら川かわまちづくり」の一環として、鹿屋市主催により、イベント『鬼火焚き』を開催。
- ◆会場には、なんと**400**人を超える地域の方々が来場。
- ◆これをきっかけとして、地元の方々の川の利活用が促進されていくことを切に願います。

### かわまちづくりは

今後も地域の「顔」、そして「誇り」となる水辺空間の形成を目指します。



実行委員会が中心となり、手作りの立派なやぐらが完成しました。  
やぐらの材料は、河川工事で発生した竹を活用しました。



今年1年の**無病息災**を願い、子どもたちと厄年の大人たちが一緒にやぐらに点火。



来場者には、おしるこが振る舞われました。

水質をきれいにするのは何のため？

① 川に住む生き物のため



オイカワ



シオマネキ

水辺にはたくさんの生物が住んでいます。さまざまな生物の生息場を良好に保つために、水辺の環境を良好な状態に維持していく必要があります。

② 気持ちのよい川で遊ぶため



川や水辺は、私たちにやすらぎとうるおいを与えてくれる大切なオープンスペースです。水遊びや釣り、水辺の散歩などを楽しく気持ちよく行えるのは、水辺の環境が良好に保たれていることが大前提です。

③ 水は巡り回って、自分たちにかえってくる



水は循環しています。私たちが川を汚してしまうと、汚れた水で育った魚や農作物が私たちの口に入ることになります。汚した水は、最後は自分のところに戻ってきてしまうのです。



# 水質をきれいにする方法

## ①薄める

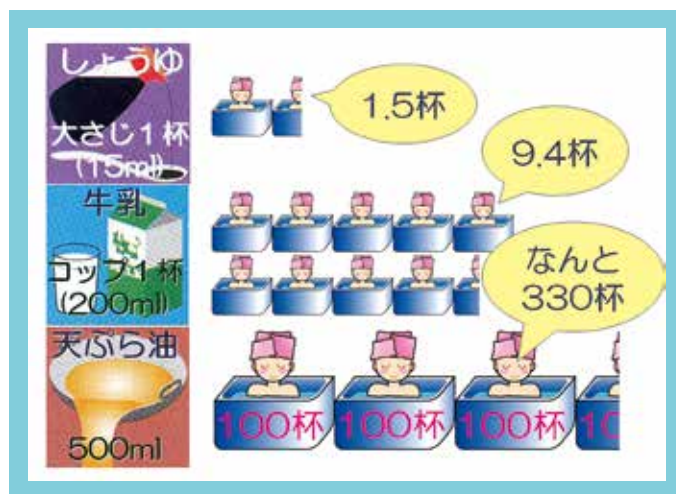
汚れた水をきれいな水で薄める。

もし台所から次のような食品を川に流して汚してしまったとき、例えば、コイが生活できる程度の水質に戻すためにどれだけの水で薄める必要があるのかを計算すると、右の図のようになります。

少量でも、川に食品等を流すと大量の水が必要となります。



生息水質基準 BOD 3.0mg/L



水質改善に必要な水の量

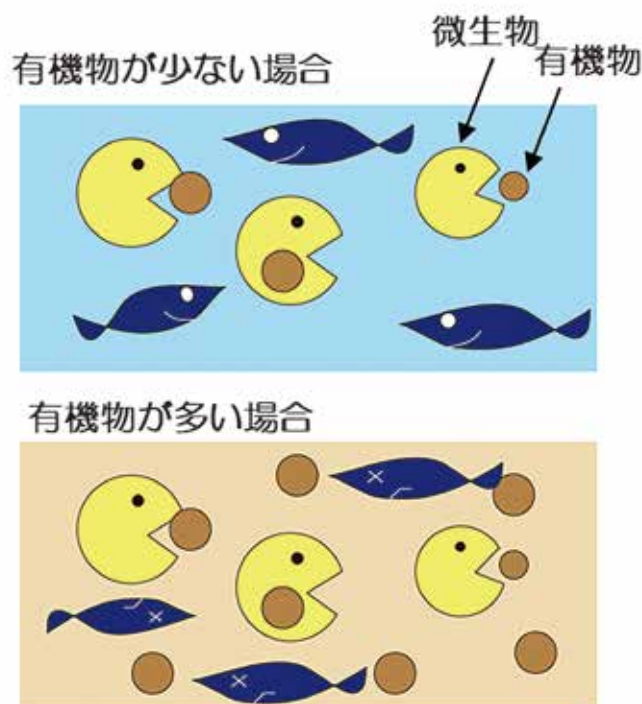
## ②川の自浄作用

### 微生物による有機物の分解

川には水をきれいにする生き物が住んでいます。水の中にいる目に見えない微生物が汚れ(有機物)を食べて分解してくれるのです。

汚れが少量な時には、自浄作用により川はきれいな状態を保ってきました。

しかし、人が汚れた水をたくさん出すようになって、川の自浄作用を上回るようになると、川はだんだんと汚れていきます。



川の自浄作用のイメージ

■ 汚れを薄めるには、大量の水が必要。

■ 微生物が有機物を分解するにも、限界がある

川は、たくさんの命を育む源  
ひとりひとりが、水質改善の意識をもとう!!



# 危険箇所をなくせ!!

# 脱・樹林帯

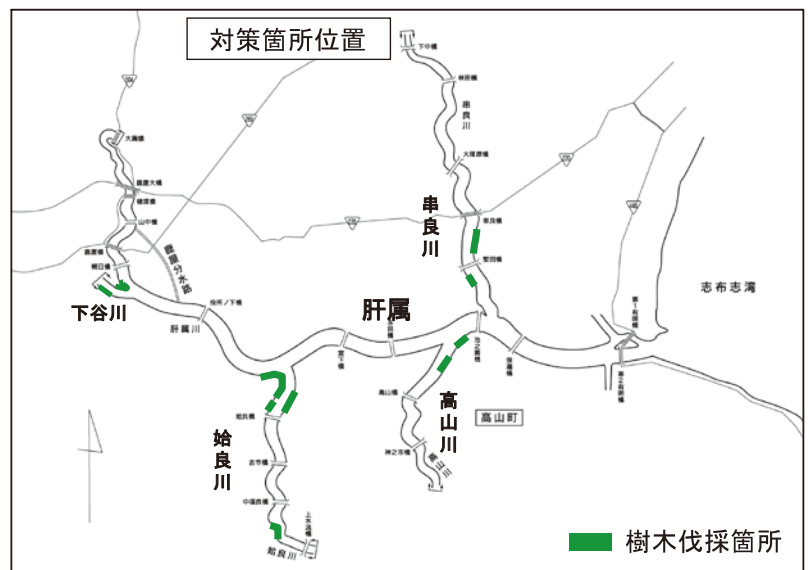
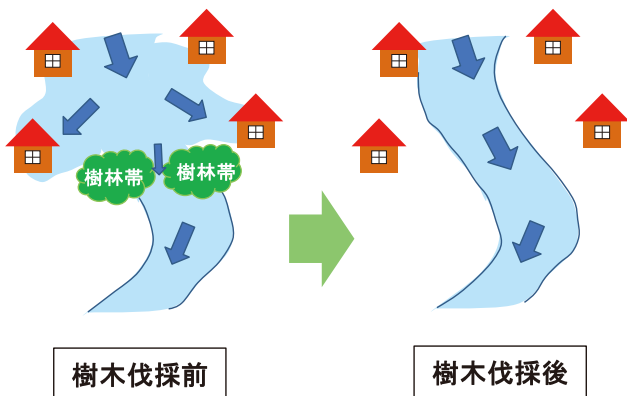


始良川 (肝属川合流点付近)

## 洪水時の危険性に関する緊急対策を実施

大雨時に川の流れの支障となる  
樹木の伐採をおこないました

肝属川および支川において、洪水時に川の**流れの阻害となる恐れのある**著しく樹木が繁茂している状況の箇所について、右図のとおり、樹木伐採を実施しました。



大隅河川国道事務所のホームページはこちら。  
防災情報など役立つ情報が満載です。  
<http://www.qsr.mlit.go.jp/osumi/>



\* 肝属川に関する意見、質問、何でもどうぞ...  
〒893-1207 肝属郡肝付町新富1013-1  
大隅河川国道事務所 調査第一課 (吉武 (ヨシタケ))  
tel:0994-65-2541 fax:0994-65-9630